

外科学（呼吸・循環・総合外科）講座

General Thoracic and Cardiovascular Surgery

教授	三崎 拓郎	Takuro Misaki
講師	津田 基晴	Motoharu Tsuda
講師	湖東 慶樹	Keijyu Kotoh
講師	芳村 直樹	Naoki Yoshimura
助教	深原 一晃	Kazuaki Hukahara
助教	山下 昭雄	Akio Yamashita
助教	土岐 善紀	Yoshinori Doki
助教	土居 寿男	Toshio Doi
助教	松久 弘典	Hironori Matsuhisa
助教（前）	村上 博久	Hirohisa Murakami

◆ 著 書

- 1) 上山克史, 津田祐子, 神原篤志, 上山武史: 大動脈瘤, 急性大動脈解離. Circulation up-to-date 2007 増刊. カラーで診る循環器病の救急診療マニュアル. 216-225, 2007.

◆ 原 著

- 1) Yanagi K.*, Takano M., Narazaki G., Uosaki H., Hoshino T., Ishii T., Misaki T., Yamashita J.: Hyperpolarization-Activated Cyclic Nucleotide-Gated Channels and T-Type Calcium Channels Confer Automaticity of Embryonic Stem Cell-Derived Cardiomyocytes. Stem Cells., 25: 2712-2719, 2007.
- 2) Kotoh K., Fukahara K., Doi T., Nagura S., Misaki T.: Predictors of early postoperative cerebral infarction after isolated off-pump coronary artery bypass grafting. Ann Thorac Surg., 83: 1679-1683, 2007.
- 3) Kotoh K., Fukahara K., Doi T., Nagura S., Misaki T.: Experimental mitral valve plasty under the beating heart guided by real-time 3-dimensional echocardiography. Heart Surg Forum., 10: 213-216, 2007.
- 4) Yoshimura N., Oshima Y., Yoshida M., Murakami H., Matsuhisa H., Yamaguchi M.: Continuous hemodiafiltration during cardiopulmonary bypass in infants. Asian Cardiovascular & Thoracic Annals. 15: 376-380, 2007.
- 5) Ootaki Y., Yamaguchi M., Yoshimura N., Oka S., Yoshida M., Hasegawa T.: The efficacy of preoperative administration of a single dose of recombinant human erythropoietin in pediatric cardiac surgery. Heart Surgery Forum, 10: E115-E119, 2007
- 6) Ootaki Y., Yoshimura N., Fukamachi K.: Long graft stumps: a safe approach? Ann Thorac Surg. 84: 1798-1799, 2007.
- 7) Hirose Y., Ichida F., Oshima Y., Yoshimura N.: Developmental status of young infants with congenital heart disease. Pediatrics International, 49: 468-471, 2007.
- 8) Yoshida M., Oshawa Y., Shimazu C., Matsuhisa H., Higuma T., Okita Y.: Main pulmonary artery translocation for left pulmonary stenosis. J Thorac Cardio Surg. 133: 1100-1101, 2007.
- 9) 廣瀬幸美, 宮本千史, 市田落子, 芳村直樹, 大嶋義博: 乳児期に心臓手術を要する児の発達に関する研究－1 歳半における発達とその関連要因－. 小児保健研究. 66: 75-82, 2007.
- 10) 吉田昌弘, 大嶋義博, 島津親志, 松久弘典, 日隈智憲, 井上 武, 鄭輝男, 城戸佐知子, 田中敏克, 藤田秀樹, 齊木宏文, 井手健太郎, 山口眞弘: TCPC 術後洞機能不全の検討-発生頻度と発生原因の考察-. 日本小児循環器学会雑誌 23: 521-525, 2007.
- 11) 上山武史: がんリンパ浮腫. Vascular Lab vol. 4 no.2 : 171-175, 2007.
- 12) 山下昭雄, 上田哲之, 古田豪記, 三崎拓郎: 心表面高周波アブレーション法を用いた迷走神経心臓枝の選択的遮断に関する研究. 富山大学医学誌. 17 : 13-18, 2006.

◆ 症例報告

- 1) Oe K., Mori K., Konno T., Yoneda T., Ueyama K., Yamagishi M.: Ruptured Aneurysm of the Sinus of Valsalva With Wildervanck Syndrome (Cervico-Oculo-Acoustic Syndrome), Blepharoptosis and Short Stature. Circulation Journal. 71:

1485-1487, 2007.

- 2) Segawa T, Kanamori M, Yasuda T, Nogami S, Suzuki K, Doki Y. Malignant peripheral nerve sheath tumor in a patient with neurofibromatosis 1. J Lumbar Spine Disord. 13(1): 104-107, 2007.
- 3) 上山克史, 津田祐子, 神原篤志, 上山武史: 右下腹部にジェネレータを植え込んだペースメーカー感染の1例. 胸部外科. 60 : 72-74, 2007.
- 4) 横川雅康: 医原性大腿仮性動脈瘤に対する超音波ガイド下トロンビン注入療法の経験. 日本心臓血管外科学会雑誌, 36 : 356-360, 2007.

◆ 学会報告

- 1) Kotoh K., Fukahara K., Doi T., Nagura S., Misaki T.: Changes in coagulation and platelet functions during early post-operative state following off-pump coronary artery bypass grafting. 56th International Congress of the European Society for Cardiovascular Surgery, 2007, 5, Venice, Italy.
- 2) Seki K., Yamashita A., Nagura S., Kotoh K., Misaki T.: Predictors of hospital mortality in patients with ruptured abdominal aortic aneurysm. 56th International Congress of the European Society for Cardiovascular Surgery, 2007, 5, Venice, Italy.
- 3) Nagura S.,* Kotoh K., Doi T., Yokoyama S., Fukahara K., Misaki T.: Cycling antibiotic therapy reduces occurrence of surgical site infections after cardiac surgery. 56th International Congress of the European Society for Cardiovascular Surgery, 2007, 5, Venice, Italy.
- 4) Watanabe K., Matsui M., Ishiguro M., Matsuzaki T., Watanabe S., Hirono K., Uese K., Yoshimura N., Ichida F., Miyawaki T.: Neuroanatomical Development of Infants Undergoing Heart Surgery Evaluated by Quantitative Three-Dimensional Magnetic Resonance Imaging. The 3rd Congress of Asian Society for Pediatric Research. 2007, 10, 7, Tokyo
- 5) Saito K., Ichida F., Ibuki K., Hirono K., Watanabe S., Uese K., Miyawaki T., Ohtaka S., Yoshimura N., Yasukouchi S.: Cardiac resynchronization therapy in a 3-year-old girl with isolated left ventricular noncompaction and narrow QRS complex. The 3rd Congress of Asian Society for Pediatric Research. 2007, 10, 7, Tokyo
- 6) Ibuki K., Hirono K., Uese K., Saito K., Watanabe S., Watanabe K., Ichida F., Miyawaki T., Ohtaka S., Kitahara J., Murakami H., Yoshimura N.: Efficacy of combination therapy of bosentan, beraprost and HOT in candidates for right heart bypass surgery. The 3rd Congress of Asian Society for Pediatric Research. 2007, 10, 7, Tokyo.
- 7) 芳村直樹, 村上博久, 大高慎吾, 北原淳一郎, 深原一晃, 湖東慶樹, 三崎拓郎, 上勢敬一郎, 渡邊綾佳, 齋藤和由, 市田落子, 平井忠和: 大学病院における成人先天性心疾患診療の現状. 第9回成人先天性心疾患研究会, 2007, 1, 13, 東京.
- 8) 深原一晃, 土居寿男, 湖東慶樹, 三崎拓郎: 心房細動に対する off-pump PV isolation の現状と展望. 第37回日本心臓血管外科学会学術集総会, 2007, 2, 21, 東京.
- 9) 深原一晃, 土居寿男, 湖東慶樹, 三崎拓郎: シンボジウム DES 導入後の off-pump CABG の変化. 第107回日本外科学会学術集総会, 2007, 4, 13, 東京.
- 10) 深原一晃, 土居寿男, 横山茂樹, 湖東慶樹, 三崎拓郎: Proximal anastomosis assist device (Enclose II)の使用評価と連続100例の初期成績. 第60回日本胸部外科学会総会, 2007, 10, 17-20, 仙台.
- 11) 上勢敬一郎, 齋藤和由, 渡邊綾佳, 渡辺一洋, 廣野恵一, 市田落子, 村上博久, 芳村直樹: クリップ除去術でチアノーゼが改善せず, RV-PA シャントに対してバルーン治療を行なった Norwood 術後の1例. 第18回日本 Pediatric Interventional Cardiology 研究会学術集総会, 2007, 1, 20, 福岡.
- 12) 廣瀬幸美, 宮本千史, 市田落子, 芳村直樹, 大嶋義博: 乳児期に心臓手術を要する児の発達に関する研究—乳幼児期前半ならびに1歳半における発達とその関連要因—. 第21回心臓血管外科ウインターセミナー, 2007, 1, 2, 富山.
- 13) 齋藤和由, 渡邊綾佳, 上勢敬一郎, 市田落子, 宮脇利男, 大高慎吾, 北原淳一郎, 村上博久, 芳村直樹, 久保 実: ボセンタン, ベラプロスト, HOT を併用し, Glenn 手術可能となった単心室の8歳男児例. 第13回日本小児肺循環研究会, 2007, 2, 3, 東京.
- 14) 齋藤和由, 渡邊綾佳, 上勢敬一郎, 市田落子, 宮脇利男, 大高慎吾, 北原淳一郎, 村上博久, 芳村直樹, 安河内聡: 左室心筋緻密化障害の3歳女児に対して心臓再同期療法(CRT)を施行した経験. 第33回北陸小児循環器研究会. 2007, 2, 10, 金沢.
- 15) 大高慎吾*, 芳村直樹, 村上博久, 北原淳一郎, 上勢敬一郎, 渡邊綾佳, 齋藤和由, 市田落子, 三崎拓郎: RS virus 感染の為, 術後管理に難渋した三尖弁閉鎖症の1例. 第33回北陸小児循環器研究会, 2007, 2, 10, 金沢.
- 16) 芳村直樹, 村上博久, 北原淳一郎, 大高慎吾, 三崎拓郎, 上勢敬一郎, 渡邊綾佳, 齋藤和由, 市田落子, 山岸正明:

Fan-shaped GoreTex valve を用いた右室流出路再建術の経験. 第 33 回北陸小児循環器研究会, 2007, 2, 10, 金沢.

- 17) 津田基晴, 本間崇浩, 仙田一貴, 柳 堅徳, 土岐善紀, 三崎拓郎: 胸骨骨折の成因に関する考察: 第 107 回日本外科学会総会, 2007, 4, 13, 大阪.
- 18) 松久弘典, 大嶋義博, 吉田昌弘, 島津親志, 日隈智憲, 高橋宏明, 山口眞弘: 房室中隔欠損症修復術後における僧帽弁閉鎖不全-左室容積と房室弁形態からの検討-. 第 37 回日本心臓血管外科学会学術総会, 2007, 2, 21, 東京.
- 19) 日隈智憲, 大嶋義博, 吉田昌弘, 島津親志, 松久弘典, 高橋宏明, 山口眞弘: ファロー四徴症(TF)根治術後の長期遠隔期成績の検討. 第 37 回日本心臓血管外科学会学術総会, 2007, 2, 21, 東京.
- 20) 大嶋義博, 吉田昌弘, 島津親志, 松久弘典, 日隈智憲, 高橋宏明, 山口眞弘: 小児の僧帽弁形成-乳頭筋または腱索短縮法と人工腱索法の中期遠隔期成績. 第 37 回日本心臓血管外科学会学術総会, 2007, 2, 21, 東京.
- 21) 高橋宏明, 大嶋義博, 吉田昌弘, 島津親志, 松久弘典, 日隈智憲, 山口眞弘: 動脈スイッチ術後遠隔期成績の検討. 第 37 回日本心臓血管外科学会学術総会. 2007, 2, 21, 東京.
- 22) 芳村直樹, 村上博久, 大高慎吾, 北原淳一郎, 深原一晃, 湖東慶樹, 三崎拓郎..Aristotle score を用いた先天性心疾患手術成績の評価. 第 37 回日本心臓血管外科学会学術総会. 2007, 2, 22, 東京.
- 23) 上山克史, 津田祐子, 神原篤志, 上山武史: 当院におけるリンパ浮腫の診断と治療. 第 35 回日本血管外科学会総会, 2007, 5, 25, 名古屋.
- 24) 津田祐子, 上山克史, 神原篤志, 上山武史: 肺梗塞を併発した Phlegmasia cerulea dolens の一例. 第 35 回日本血管外科学会総会, 2007, 5, 25, 名古屋.
- 25) 上山武史, 津田祐子, 上山克史: 下肢リンパ浮腫の Scintigraphy による検討. 第 31 回リンパ学会総会, 2007, 6, 10, 仙台.
- 26) 津田祐子, 上山克史, 上山武史, 岡田英吉: 象皮症を呈した Veno-lymph stasis 症例. 第 31 回リンパ学会総会, 2007, 6, 10, 仙台.
- 27) 津田祐子, 上山克史, 上山武史: 下肢静脈瘤に合併した表在静脈血栓性静脈炎の治療. 第 27 回日本静脈学会総会, 2007, 6, 20, 名古屋.
- 28) 神原篤志, 上山克史, 津田祐子, 上山武史, 浅井 徹: 5 歳と 6 歳時に手術を受けた先天性大動脈弁狭窄と discrete subvalvular stasis 合併症. 第 50 回関西胸部外科学会, 2007, 6, 21, 大阪.
- 29) 土岐善紀, 津田基晴, 本間崇浩, 峠 正義, 三崎拓郎, 一木克之, 杉山茂樹: 難治性胸壁膿瘍に対し横軸型腹直筋皮弁移植を施行した 1 例. 第 24 回日本呼吸器外科学会総会, 2007, 5, 横浜.
- 30) 峠 正義, 土岐善紀, 津田基晴, 本間崇浩, 三崎拓郎, 小川心一: 呼吸困難をきたした原発性気管癌に対し内視鏡切除とイリジウム小線源内腔照射を施行した 1 例. 第 59 回呼吸器合同北陸地方会, 2007, 11, 富山.
- 31) 峠 正義, 土岐善紀, 津田基晴, 本間崇浩, 三崎拓郎: ステンントグラフト内挿下に合併切除した大動脈浸潤肺癌の 1 例. 第 56 回肺癌学会北陸地方会, 2007, 6, 福井.
- 32) 高田 学, 小松信夫, 山口敏之, 橋本晋一: PCAPS (患者状態適応型パスシステム) を目指したそけいヘルニアパス. 第 63 回日本農村医学会, 2006, 4, 小諸. (昨年度補遺)
- 33) 小松信男, 高田 学, 花村 徹, 山下重幸, 山口敏之, 橋本晋一: 内視鏡的止血術にて止血しえた十二指腸巨大憩室出血の 1 例. 第 61 回日本消化器内視鏡学会甲信越地方会. 2006, 11, 松本. (昨年度補遺)
- 34) 石田高志, 小松信男, 花村 徹, 山下重幸, 高田 学, 橋本晋一, 山口敏之: 皮膚症状を契機に発見された胃癌の 1 例. 第 40 回小諸北佐久医学会, 2007, 2, 小諸.
- 35) 高田 学, 小松信男, 山口敏之, 橋本晋一: モチベーションマネジメントとしてのパス学会. 第 6 回日本医療マネジメント学会, 2007, 5, 東京.
- 36) 荒井義和, 花村 徹, 名倉里織, 高田 学, 山口敏之, 小松信男, 橋本晋一, 小山正道: 虫垂粘液囊腫による絞扼性イレウスの 1 例. 第 109 回信州外科集談会, 2007, 6, 飯田.
- 37) 高田 学, 小松信男, 山口敏之, 橋本晋一: SSI からみたこの 2 年. 第 2 回長野院内感染研究会, 2007, 6, 松本.
- 38) 高田 学, 小松信男, 山口敏之, 橋本晋一: NICTH の 1 例. 第 12 回佐久平緩和医療研究会. 2007, 9, 佐久.
- 39) 高田 学, 小松信男, 山口敏之, 橋本晋一: パクリタキセルによる意識障害の 1 例. 第 45 回日本癌治療学会総会, 2007, 10, 京都.
- 40) 横川雅康, 辻本 優: 鼠径部吻合部動脈瘤の 2 例. 第 262 回北陸外科学会, 2007, 9, 8, 富山.
- 41) 島津親志, 大嶋義博, 吉田昌弘, 松久弘典, 日隈智憲, 高橋宏明, 芳村直樹, 山口眞弘: PA-IVS に対する二心室修復後の右室流出路再建法による差異の検討. 第 37 回日本心臓血管外科学会学術総会. 2007, 2, 23, 東京.
- 42) 芳村直樹, 村上博久, 北原淳一郎, 大高慎吾, 深原一晃, 湖東慶樹, 三崎拓郎, 大嶋義博: 先天性心疾患術後遠隔

期再手術例の検討. 第 107 回日本外科学会定期学術集会. 2007, 4, 11, 大阪.

- 43) 芳村直樹, 村上博久, 北原淳一郎, 大高慎吾, 上勢敬一郎, 渡邊綾佳, 齋藤和由, 市田蒔子, 三崎拓郎: シンポジウム「Fontan 手術を目指した治療戦略」: Fontan 適応獲得困難例に対する治療戦略. 第 50 回関西胸部外科学会学術集会, 2007, 6, 21, 大阪.
- 44) 吉田昌弘, 大嶋義博, 島津親志, 松久弘典, 日隈智憲, 井上武: シンポジウム「Fontan 手術を目指した治療戦略」: 乳児期早期の両方向性グレン手術症例の周術期管理. 第 50 回関西胸部外科学会学術集会. 2007, 6, 21, 大阪.
- 45) 大高慎吾*, 芳村直樹, 村上博久, 北原淳一郎, 三崎拓郎, 齋藤和由, 渡邊綾佳, 上勢敬一郎, 市田蒔子, 秋田千里, 北岡千佳, 中村常之, 高 永煥: 術後の異所性接合部頻拍(JET)に対する塩酸ニフェカランツの使用経験.. 第 50 回関西胸部外科学会学術集会. 2007, 6, 22, 大阪.
- 46) 北原淳一郎, 芳村直樹, 村上博久, 大高慎吾, 三崎拓郎: 動脈スイッチ術後, 遺残短絡により抜管困難となった DORV, multiple VSD の一例. 第 50 回関西胸部外科学会学術集会, 2007, 6, 22, 大阪.
- 47) 村上博久, 芳村直樹, 北原淳一郎, 大高慎吾, 三崎拓郎: 横隔膜ヘルニアを合併した DORV+multiple VSD+PH の一症例. 第 50 回関西胸部外科学会学術集会, 2007, 6, 22, 大阪.
- 48) 日隈智憲, 大嶋義博, 吉田昌弘, 島津親志, 松久弘典, 井上 武: 開心術と漏斗胸の同時手術-後側方開胸での心房中隔欠損閉鎖術と Nuss 法-. 第 50 回関西胸部外科学会学術集会, 2007, 6, 22, 大阪.
- 49) 井上 武, 大嶋義博, 吉田昌弘, 島津親志, 松久弘典, 日隈智憲: 異型鎖骨下動脈再建を行った小児開心術症例 3 例の経験. 第 50 回関西胸部外科学会学術集会. 2007, 6, 22, 大阪.
- 50) 日隈智憲, 大嶋義博, 吉田昌弘, 島津親志, 松久弘典, 井上 武, 山口眞弘: 当院における right isomerism(RI)の PVO および房室弁逆流(AVVR)に対する手術成績の検討. 第 43 回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2007, 7, 4, 東京.
- 51) 島津親志, 松久弘典, 大嶋義博, 吉田昌弘, 日隈智憲, 井上 武, 鄭輝男, 城戸佐知子, 田中敏克, 藤田秀樹, 山口眞弘: Damus-Kaye-Stansel 吻合術後の弁逆流についての検討. 第 43 回日本小児循環器学会総会・学術集会. 2007, 7, 4, 東京.
- 52) 井上 武, 大嶋義博, 吉田昌弘, 島津親志, 松久弘典, 日隈智憲: 胃食道逆流症を合併した先天性心疾患症例の検討-噴門形成術と心臓手術のタイミング. 第 43 回日本小児循環器学会総会・学術集会. 2007, 7, 4, 東京.
- 53) 芳村直樹, 村上博久, 北原淳一郎, 大高慎吾, 上勢敬一郎, 渡邊綾佳, 齋藤和由, 市田蒔子, 三崎拓郎: 右室低形成を伴う先天性心疾患の外科治療. 第 43 回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2007, 7, 5, 東京.
- 54) 松久弘典, 大嶋義博, 吉田昌弘, 島津親志, 日隈智憲, 井上武, 鄭輝男, 城戸佐知子, 田中敏克, 藤田秀樹, 山口眞弘: 二心室修復を施行した left atrial isomerism 症例の遠隔期成績. 第 43 回日本小児循環器学会総会・学術集会, 2007, 7, 5, 東京.
- 55) 宮本千史, 廣瀬幸美, 三日市麻紀子, 中林千代子, 木本久子, 赤堀明子, 高野泰子, 芳村直樹, 原田順和: 心臓手術中の子どもを待つ親への術中訪問導入に関する実態調査. 第 43 回日本小児循環器学会総会・学術集会. 2007, 7, 6, 東京.
- 56) 芳村直樹, 村上博久, 松久弘典, 北原淳一郎, 大高慎吾, 齋藤和由, 渡邊綾佳, 上勢敬一郎, 市田蒔子, 三崎拓郎: 両側肺動脈絞扼術+PDA ステンツ留置術後症例に対する Norwood 型手術 (ビデオ). 第 18 回関西心臓手術手技研究会, 2007, 7, 21, 大阪.
- 57) 北原淳一郎, 芳村直樹, 松久弘典, 大高慎吾, 青木正哉, 三崎拓郎, 廣川慎一郎, 魚谷英之, 塚田一博, 上勢敬一郎, 廣野恵一, 伊吹圭二郎, 市田蒔子: 腸回転異常および十二指腸狭窄を合併した左心低形成症候群の治療経験. 第 37 回日本小児外科学会北陸地方会, 2007, 9, 8, 富山.
- 58) 伊吹圭二郎, 廣野恵一, 上勢敬一郎, 市田蒔子, 宮脇利男, 芳村直樹, 舟田 久, 渡辺一洋: BT シェント術後 Fallot 四徴症に合併した感染性偽性動脈瘤の一例. 第 34 回北陸小児循環器研究会, 2007, 9, 8, 金沢.
- 59) 青木正哉, 芳村直樹, 松久弘典, 北原淳一郎, 大高慎吾, 三崎拓郎, 上勢敬一郎, 廣野恵一, 伊吹圭二郎, 市田蒔子: 動脈縮窄修復術後に左主気管支狭窄をきたした三尖弁閉鎖症の一例. 第 34 回北陸小児循環器研究会, 2007, 9, 8, 金沢.
- 60) 中村常之, 秋田千里, 北岡千佳, 小林あずさ, 上勢敬一郎, 芳村直樹: 新生児心房中隔裂開術のカテーテルの選択-卵円孔狭小症例の経験から-. 第 34 回北陸小児循環器研究会, 2007, 9, 8, 金沢.
- 61) 松久弘典, 芳村直樹, 北原淳一郎, 大高慎吾, 青木正哉, 三崎拓郎, 上勢敬一郎, 廣野恵一, 伊吹圭二郎, 市田蒔子, 津幡眞一: Norwood 術後に左右肺血流不均等をきたした症例に対する Intrapulmonary septation の経験. 第 34 回北陸小児循環器研究会, 2007, 9, 8, 金沢.
- 62) 柳 堅徳*, 奥寺 敬, 若杉雅浩, 旭 雄士, 丹下大祐, 高橋千晶, 浜田浄司, 片岡直也: CHDF を使用した血液浄

化療法を行う際の治療効果予想を規定する因子解析. 第 52 回日本集中治療医学会近畿地方会, 2007,6,30,大阪

- 63) 横山茂樹, 三崎拓郎, 湖東慶樹, 深原一晃, 土居寿男: 消化器系悪性腫瘍を合併した症例に対する off-pump CABG の検討. 第 12 回冠動脈外科学会学術総会, 2007, 7, 14, 東京
- 64) Yanagi K.,* Uosaki H., Misaki T., Takano M., Ymashita J.: Cardiac Ion Channels Constituting Automaticity of Pacemakers in Embryonic Stem Cell-derived Cardiomyocytes.第 71 回日本循環器学会総会・学術集会, 2007, 3, 15-17, 神戸.
- 65) 湖東慶樹, 深原一晃, 土居寿男, 横山茂樹, 名倉里織, 三崎拓郎: 3 枝以上の CABG のグラフト選択 全動脈グラフトは遠隔成績を向上させるか. 第 60 回日本胸部外科学会定期学術集会, 2007, 10, 仙台.
- 66) 横山茂樹, 三崎拓郎, 湖東慶樹, 深原一晃, 土居寿男: 僧帽弁閉鎖不全症を伴った巨大左心室瘤の一例. 第 226 回北陸外科学会, 2007, 9, 8, 富山.
- 67) 横山茂樹, 三崎拓郎, 湖東慶樹, 深原一晃, 土居寿男: 心房細動合併 Off-pump CABG における心拍動下肺静脈隔離術の遠隔期成績. 第 21 回日本冠疾患学会学術集会, 2007, 12, 15, 京都.
- 68) 関 功二, 山下昭雄, 三崎拓郎: 高齢者(80 歳以上)の腹部大動脈瘤破裂に対する手術. 第 16 回北陸 MMC 研究会, 2007, 2, 金沢.
- 69) 関 功二, 山下昭雄, 仙田一貴, 三崎拓郎: 高齢者(80 歳以上)腹部大動脈破裂に対する二期的閉腹術の有用性. 第 35 回日本血管外科学会総会, 2007, 5, 25, 名古屋.
- 70) 山下昭雄, 関 功二, 仙田一貴, 三崎拓郎: 下腿動脈バイパス術における MDCT の有効性—術前静脈マッピング—. 第 35 回日本血管外科学会総会, 2007, 5, 25, 名古屋.
- 71) 関 功二, 瀬川正孝, 草島義徳, 山本宏樹, 石浦嘉久, 中村裕行, 斉藤勝彦: 肺癌術後に SIADH を発症した 1 例. 第 56 回日本肺癌学会北陸支部会, 2007, 6, 福井.
- 72) 土居寿男, 深原一晃, 湖東慶樹, 三崎拓郎: 若手医師における冠動脈バイパス術の修練のあり方. 第 107 回日本外科学会定期学術集会, 2007, 4, 12, 大阪.
- 73) 齋藤和由, 伊吹圭二郎, 廣野恵一, 上勢敬一郎, 市田蒔子, 宮脇利男, 大高慎吾, 北原淳一郎, 芳村直樹, 安河内聡: 心臓再同期療法(CRT)が有効であった, narrowQRS の左室心筋緻密化障害に伴う重症心不全の 3 歳女児(CRT 後 1 年の経過). 第 16 回関東小児心筋疾患研究会, 2007, 10, 27, 東京.
- 74) 日隈智憲, 大嶋義博, 吉田昌弘, 島津親志, 井上武, 松久弘典: 無脾症候群に伴う TAPVR に対する手術手技の工夫と問題点-sutureless technique の primary repair への応用-. 第 60 回日本胸部外科学会定期学術集会. 2007,10,18,仙台.
- 75) 芳村直樹, 村上博久, 北原淳一郎, 松久弘典, 大高慎吾, 三崎拓郎: 多発性心室中隔欠損症の外科治療. 第 60 回日本胸部外科学会定期学術集会, 2007, 10, 19, 仙台.
- 76) 松久弘典, 芳村直樹, 北原淳一郎, 大高慎吾, 青木正哉, 三崎拓郎, 上勢敬一郎, 廣野恵一, 伊吹圭二郎, 市田蒔子: BT シャント吻合部に感染性仮性動脈瘤をきたしたファロー四徴症の一例. 日本循環器学会第 130 回東海・第 115 回北陸合同地方会, 2007, 11, 17, 金沢.
- 77) 伊吹圭二郎, 齋藤和由, 渡邊綾佳, 渡辺一洋, 廣野恵一, 上勢敬一郎, 市田蒔子, 大高慎吾, 松久弘典, 北原淳一郎, 芳村直樹, 西尾夏人, 久保実: HOT とボセンタン内服でフォンタン手術に到達した無脾症候群の 1 例. 第 25 回西日本小児循環器 HOT 研究会, 2007, 12, 8, 大阪.

◆ その他

- 1) Yamanaka A., Sakamoto T., Kousawa N., Yamamoto K.: Atlas de Ultrasonographia abdominal-Achandos Normaris e Pathologicos. Menorial do Projecto JICA Entre 1990 a2002.Publ. da UNICAMP, 13, 2007.
- 2) 深原一晃: 低侵襲心臓手術の現状. 第 22 回 フォーラム富山「創薬」テーマ 胸部外科と創薬 —手術の低侵襲化を目的として—. 2007, 5, 22, 富山.
- 3) 深原一晃: ミニレクチャー 心不全の外科治療は? 日本医師会生涯教育協力講座 生活習慣病の克服を目指して.2007, 12, 9, 富山.
- 4) 土岐善紀, 峠 正義, 津田基晴, 本間崇浩, 一木克之, 三崎拓郎: 気管支形成術(上葉管状切除). ハンズオンセミナー講師. 第 60 回日本胸部外科学会総会, 2007, 10, 仙台.